

陳 情 文 書 表

(教育委員会)

受 理 番 号	1320	受 理 年 月 日	令和5年11月27日
件 名	竹の里小学校跡地の活用		
要 旨	<p>西陵中学校区（竹の里小学校、福西小学校、西陵中学校）の小中一貫校が、令和7年4月に開校予定である。現在は、一次統合で竹の里小学校に福西小学校の児童が通学している。令和7年4月以降の竹の里小学校の跡地について陳情する。</p> <p>竹の里小学校は、竹の里地域の市民の災害時の避難場所に指定されている。竹の里地域には、竹の里小学校以外に避難場所として指定されている場所はない。市内には300か所という福祉避難所があるが、それもない。福祉避難所は、福祉施設を利用した避難所になるが、竹の里地域には利用できるような福祉施設がない。</p> <p>竹の里小学校には、消防署の管理している防災の倉庫もある。その中には、消火に使う水道管もある。災害時に配布する水等が入った地域の自主防災会の倉庫もある。また、災害時に利用するマンホールトイレもある。災害時にはテントを張り、トイレになる。</p> <p>竹の里小学校がなくなり、他の民間等が利用するようになれば、まず第一に、災害時に困る。避難場所として必要である。2023年9月には、消防署、行政、地域の自主防災会、自治会、社会福祉協議会等で防災用品の点検を行った。10月15日には、消防署の協力を得て、避難訓練も行った。避難場所として重要である。</p> <p>第二に、地域活動を行う場所に竹の里の市民は困っている。竹の里会館があるが、平屋建てで手狭である。会議室も三つしかない。ちょっとした集会を行うにもなかなか希望の日は取れない。趣味の会等を行うのにも困っているという声をよく聞く。地域のコミュニティ活動の場としても必要である。</p> <p>第三に、前述したように、竹の里には福祉施設がないため、福祉施設が必要である。洛西地域の高齢化率は43%を超えており、この地域にはなくてはならない施設である。</p> <p>については、このような点から住民の意見をよく聴き、市民の安全安心な社会のために竹の里小学校跡地を活用することを願う。</p>		
陳 情 者			
回付委員会	文教はぐくみ委員会		